

2018年7月号

VIVA DOG 通信 秋川店 Vol. 10

現在日本におけるワンちゃんの全国平均寿命は約14歳とされています。
お店にもよりますが、10歳以上のワンちゃんのトリミングをお断りしている所もあると聞きます。しかし、年齢を重ねたワンちゃんこそプロのトリマーによるトリミングで負担をかけず、かつ免疫の低下によっておきやすい皮膚病などのトラブルにも対応することが大切と考えています。



～10歳を超えるワンちゃんを飼われているお客様へのお願い～

- * トリミング中は常に連絡がとれる状態でいてください。
万が一の緊急時にすぐにお迎えにいらっしゃれるようお願いいたします。
- * 作業中に体調の異変や普段と違う様子などが見られた場合はトリマーや獣医師の判断によりトリミングを中断する事があります。
- * お預かりの際には些細なことでもかまいませんので普段と違う様子や気になる事がございましたらトリマーにお伝えください。
例) 便やおシッコの様子、お散歩中の様子、お家の中での様子など



高齢のワンちゃんにとってトリミングは意外と労力を要する作業になります。言葉を発することができないワンちゃん達により安全で負担の少ないトリミングを行うため、お父さんお母さんのご協力が必要です。
一緒にワンちゃん達の快適な暮らしを守っていきましょう！



 **VIVADOG 秋川店** 営業時間 9:30～19:00 水曜定休
 ペパ犬猫診療所 水、木休診 ご予約優先
 ☎ 042-558-4848

診療所コーナー

昭島市にてレプトスピラ症発生！！



皆さん、レプトスピラ症についてどのくらいご存知でしょうか？
意外と怖いレプトスピラ症について今回はお話していきます。

図1. レプトスピラ症の国内推定感染地、2007年1月～2016年4月

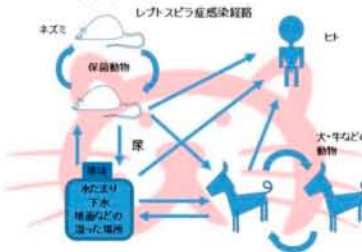


レプトスピラ症はレプトスピラという細菌がヒトを含め多くの動物へ感染する**人畜共通感染症**です。

<国内での発生頭数>

2005年～2017年の間になんと！**毎年19～71頭**の発生報告がされています。

<感染経路>



犬を含めペットや家畜、野生動物に感染→
その動物の腎臓などに保菌→ 保菌動物（ネズミ等のげっ歯類など）の**糞尿や汚染された土壌**に直接、あるいは間接的に触れる→ 感染成立

<症状>

治療が遅れれば死亡に至ります。

イヌ：発熱・嘔吐・血便・黄疸・腎炎などを呈し急性では2～4日で死亡。
ヒト：重症型の場合、黄疸・出血・肝腎障害などの症状が見られ5～50%の割合で死亡する。

<予防>

年一回の**混合ワクチン（8種または10種混合）**接種が有効です！
定期的なワクチン接種を心がけてあげましょう。